226D
スキッドステアローダ
259D
コンパクトトラックローダ

写真の機械は国内仕様と異なる場合があります。

	226D		259D	
	小特仕様	大特仕様	小特仕様	大特仕様
運転質量	2,670 kg	2,720 kg	4,020 kg	4,070 kg
バケット容量	0.36 m^3	0.40 m^3	0.36 m^3	0.40 m^3
エンジン定格出力	49.6 kW（66.5 PS）	49.6 kW（66.5 PS）	55.1 kW（73.9 PS）	55.1 kW（73.9 PS）

特定特殊自動車 軽油 排出ガス2014年基準 適合車 環境省・経済産業省・国土交通省

オフロード法２０１４年
基準適合

低騒音型 国土交通省指定

国土交通省指定
低騒音型建設機械

226D/259Dの特長

業界最高水準のキャブ
一体型のモジュール式デザインを採用した密閉性の高い加圧式キャブは、清潔で静かな作業環境を提供し、全周に優れた視界を確保します（標準装備はオープンキャブです）。

卓越したパワー
高性能のパワートレーンは、電子トルクマネジメントシステム、減速ペダルを備えた電子制御ハンド/フットスロットルなどの機能を装備し、最高水準の性能を発揮します。

力強い油圧システム
ハイフロー油圧システムは、高出力が要求されるワークツールを使用する用途に適しています。

卓越した性能
Cat®インテリジェントレベリング（ILEV、Intelligent Leveling）システムは、デュアルセルフレベル、掘削回帰、ワークツールポジショナなど、業界トップの機能を提供します。

汎用性
性能に合わせたCatワークツールの豊富なラインアップにより、1台の車両で多くの作業に対応でき、車両性能を最大限までご活用いただけます。

目次

オペレータ環境 4
リフトリンケージ 6
パワートレーン 6
作業性能 7
ワークツールアタッチメント 8
カスタマサポート 9
優れたメンテナンス性 9
スキッドステアローダ 10
標準装備品 14
オプション装備品 15

写真の機械は国内仕様と異なる場合があります。

Catスキッドステアローダ、コンパクトトラックローダをご体験ください。広々とした運転室には、人間工学に基づいた設計のジョイスティックコントロールを備え、足元に十分なスペースを確保しています。ヒータ付きのハイバックエアサスペンションシートを選択すれば、一日中快適な作業が可能です。卓越した性能、快適性、汎用性を目指して設計されたCat Dシリーズスキッドステアローダ、コンパクトトラックローダは、生産性を高め、お客様の収益増に貢献します。

オペレータ環境
安全に、快適に、効率よく

ベーシックディスプレイ
標準装備のコントロールモニタにはセキュリティコードが採用されており、盗難と不正な操作を防止します。

現場に最適なシート
ヒータ付きのハイバックエアサスペンションシート（布製／ビニール製）をオプションでご用意しています。

優れた快適性

Cat Dシリーズは、オペレータの快適性で新しい基準を確立します。広々とした車内にすっきりしたフロアで、1日中快適に作業でき、生産性を維持します。次の特長を備えています。

- 一体型のモジュール式デザインを採用した密閉性の高い加圧式キャブ（オプション）は、清潔で静かな作業環境を提供
- ヒータ付きのハイバックエアサスペンションシート（オプション）とシート取付けのジョイスティックコントロールで快適性が向上
- 全周に優れた視界を確保
- あらゆる気候条件で快適性を確保するエアコンディショナ、ヒータをオプション設定
- 足元に十分なスペースを確保

アドバンスドディスプレイ

オプションのアドバンスドディスプレイでは、車両性能をお客様のニーズに合わせてカスタマイズすることができ、最高レベルのオペレータ制御性能と機能を提供します。127mm（5インチ）液晶ディスプレイは、見やすく、簡単に車両情報を確認できます。画面上で作業装置の応答性、ハイスタットの応答性、クリーパーの速度設定、ライドコントロールの作動速度、最高速度の設定の作業パラメータ、言語、背景色、ゲージ表示方式などを好みに応じて調整できます。すべてのパラメータは、オペレータコード別にカスタマイズして、保存できます。そのほか、以下を装備しています。

- 車両の不正な使用を防止するセキュリティシステム
- 最大50個のオペレータコードをプログラムする機能は、オペレータの好みに応じた作業パラメータを保存して呼び出せるため、オペレータの経験レベルと用途に合わせて車両をカスタマイズすることができます。
- リアビューカメラ（オプション）搭載で、作業現場の視界を良好に確保

226D ラジアルリフトリンケージ

259D バーチカルリフトリンケージ

パワートレーン
優れた性能

Catエンジン
電子制御のCat C2.2、C 3.3Bエンジンは、高い出力とトルクを発揮します。耐久性と信頼性に優れたエンジンは、オフロード法2014年（Tier 4 Final）排出ガス基準に適合しています。

Catインテリジェントレベリング（ILEV、Intelligent Leveling）システム
Cat独自のインテリジェントレベリングシステムは、車両性能を新たなレベルに引き上げ、以下をはじめとする業界最高水準の機能を提供します。

- デュアルセルフレベリング機能は、リフトアーム上下動時に荷の水平を自動的に維持します。
- リフトアームが停止する直前に下降動作を減速し、リフトアーム下降時の衝撃を自動的に和らげます。
- 掘削回帰（オプション）。バケットをあらかじめ設定した角度に自動的に戻しながら、リフトアームを降下させる機能。
- ワークツールポジショナ（オプション）。ワークツール（バケット、ボックスレーキ、コールドプレーナ、フォーク、トレンチャなど）をあらかじめ設定した角度に自動的に戻す機能で、生産性が向上します。

電子ダイヤルスロットル
電子式ダイヤルスロットルで回転数を正確に設定できます。ダイヤルがハイアイドル位置にある場合は、フットスロットルがデセルペダルとして機能します。精密な操作をしながら、すばやく走行速度を調整でき、油圧式ワークツールの使用時にエンジン回転数を調整できます。スロットルスムージング機能により、起伏の多い地形を走行中にオペレータの足下のアクセルペダルの動きをモニタし、走行速度を一定に調整します。

リフトリンケージ
リフトデザインには以下の2種類があります。

ラジアルリフト
226Dは、優れた掘削性能と中間位置の長いリーチが特長のラジアルリフトデザインです。

バーチカルリフト
259Dは、製品取扱い、トラック積込みがすばやく簡単にできる長いリーチとリフト高さが特長のバーチカルリフトデザインです。

作業性能

幅広い用途に対応するソリューション

高性能油圧システム

Cat油圧システムは、最大のパワーと信頼性を兼ね備えており、すばやく作業できます。油圧システムは、卓越したリフト力と掘削力を発揮します。標準装備のデマンドファンはロス馬力を低減し、燃料効率を向上させます。

ハイフロー油圧システム（オプション）

ハイフロー油圧システムは、高出力が要求されるワークツールを使用する用途に適しています。

2スピード

標準装備の2スピードが生産性を向上させます。

ライドコントロール（オプション）

オプションの作動速度が設定可能なライドコントロールシステムにより、起伏の多い地形でも快適で滑らかな乗り心地と高速走行を実現し、荷こぼれを低減します。

ワークツールアタッチメント
1台で多彩な作業を可能にするCatワークツール

トレンチャ

作業に適したワークツールをお選びください

Catワークツールは最適な性能と高い耐久性を目指して設計、製造されており、幅広い用途で高い生産性と汎用性を発揮します。

- オーガ
- バックホー
- ブレード（アングル、ドーザ）
- バケット（ゼネラルパーパス、大容量、ダート、ユーティリティ、ライトマテリアル、マルチパーパス、インダストリアルグラップル、ユーティリティグラップル）
- ブルーム（アングル、ピックアップ、ユーティリティ）
- ブラシカッター
- コールドプレーナ
- フォーク（パレット、インダストリアルグラップル、ユーティリティグラップル、ユーティリティ）
- 油圧ブレーカ
- ランドスケープチラー
- ランドスケープレーキ
- マルチャー
- パワーボックスレーキ
- スタンプグラインダ
- トレンチャ
- 振動コンパクタ
- ホイールソー

ユーティリティブルーム

クイックカプラ

Catスキッドステアローダ、コンパクトトラックローダには、クイックカプラシステムが採用されているため、ワークツールをすばやく簡単に交換できます。標準装備のクイックカプラでは、2本のハンドルを使ってワークツールの取り付け、取り外しをします。オプションの電気式クイックカプラを使用すると、オペレータはキャブを降りることなく、ワークツールを迅速に交換することができます。

コールドプレーナ

ブラシカッター

優れたメンテナンス性
イージーアクセス＆イージーメンテナンス

休車時間を最小限に抑制

整備に便利な機能を数多く備えているため、メンテナンスが容易で、休車時間が短縮されます。

- すべての定期サービスポイントに地上からアクセス可能
- 広く開くリアドアからエンジン両側に容易にアクセス
- 自動エア抜き機能付の電動プライミングポンプを装備しているため、燃料にプレフィルフィルタは不要で、コンタミのリスクを低減します。
- オプションのCat Product link™（プロダクトリンク）システムより、車両位置やオペレーティングシステムのパラメータを遠隔地から得られます。

カスタマサポート
Caterpillarの徹底したカスタマサポートがもたらす違いを実感してください。

高い評価を受けているディーラサポート

機械選定のお手伝いから信頼できる継続サポートまで、Catディーラは最適な製品、サービスを提供します。

- 予防メンテナンスプログラムと保証付きメンテナンス契約
- 業界最高レベルの部品供給体制
- 利益の拡大をもたらすオペレータトレーニング
- Cat純正再生部品

226D スキッドステアローダ

エンジン

エンジン名称	Cat C2.2（ターボ付）
定格出力	49.6 kW（66.5 PS）
定格回転数	2,800 min^{-1}（rpm）
総行程容積	2.2 L
ストローク	100 mm
内径	84 mm

質量

運転質量 – キャノピ（オープンキャブ）	
小特仕様	2,670 kg
大特仕様	2,720 kg
運転質量 – キャブ（A/C）	
小特仕様	2,770 kg
大特仕様	2,820 kg

バケット

バケット容量	
小特仕様	0.36 m^3
大特仕様	0.40 m^3
バケット幅	
小特仕様	1,590 mm
大特仕様	1,740 mm

パワートレーン

走行速度（高速/低速）	
小特仕様	14.0 km/h/12.3 km/h
大特仕様	17.8 km/h/12.3 km/h

荷重

常用荷重 – キャノピ（オープンキャブ）	
小特仕様	660 kg
大特仕様	630 kg
常用荷重 – キャブ（A/C）	
小特仕様	680 kg
大特仕様	660 kg

油圧システム

流量 – 標準	
圧力	23,000 kPa
流量	69 L/分
流量 – ハイフロー	
最大圧力	23,000 kPa
最大流量	99 L/分

キャブ/キャノピ

ROPS	ISO 3471:2008
FOPS	ISO 3449:2005 Level I

交換時の容量

チェーンボックス　片側	7 L
クーリングシステム	12 L
エンジンクランクケース	10 L
燃料タンク	57 L
油圧システム	45 L
作動油タンク	34 L

エンジン

エンジン名称	Cat C3.3B DIT（ターボ）
定格出力	55.1 kW（73.9 PS）
定格回転数	2,400 min^{-1}（rpm）
総行程容積	3.3 L
ストローク	120 mm
内径	94 mm

質量

運転質量 – キャノピ（オープンキャブ）	
小特仕様	4,020 kg
大特仕様	4,070 kg
運転質量 – キャブ（A/C）	
小特仕様	4,120 kg
大特仕様	4,170 kg

バケット

バケット容量	
小特仕様	0.36 m^3
大特仕様	0.40 m^3
バケット幅	
小特仕様	1,590 mm
大特仕様	1,740 mm

パワートレーン

走行速度（高速/低速）	13.7 km/h/9.5 km/h

荷重

常用荷重 – キャノピ（オープンキャブ）	
小特仕様	880 kg
大特仕様	860 kg
常用荷重 – キャブ（A/C）	
小特仕様	900 kg
大特仕様	880 kg
接地圧 – キャノピ（オープンキャブ）	
小特仕様	41.1 kPa
大特仕様	41.6 kPa
接地圧 – キャブ（A/C）	
小特仕様	42.1 kPa
大特仕様	42.6 kPa

油圧システム

流量 – 標準	
圧力	23,000 kPa
流量	76 L/分
流量 – ハイフロー	
最大圧力	23,000 kPa
最大流量	112 L/分

キャブ/キャノピ

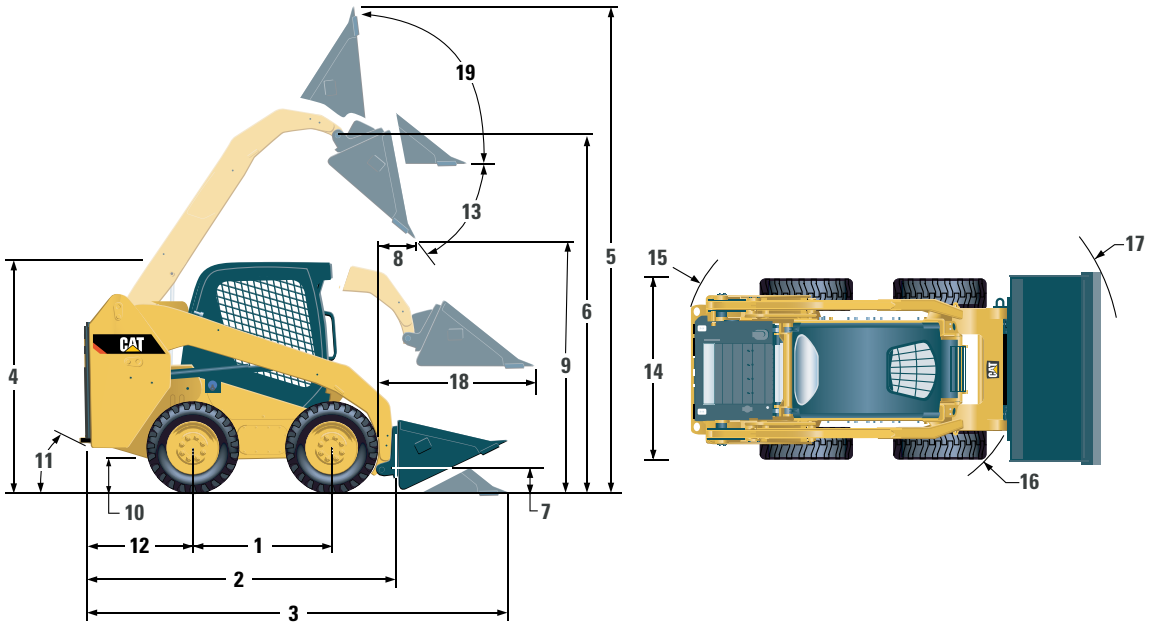
ROPS	ISO 3471:2008
FOPS	ISO 3449:2005 Level I

交換時の容量

クーリングシステム	14 L
エンジンクランクケース	11 L
燃料タンク	105 L
油圧システム	50 L
作動油タンク	39 L

寸法*

寸法はすべて概算値です。

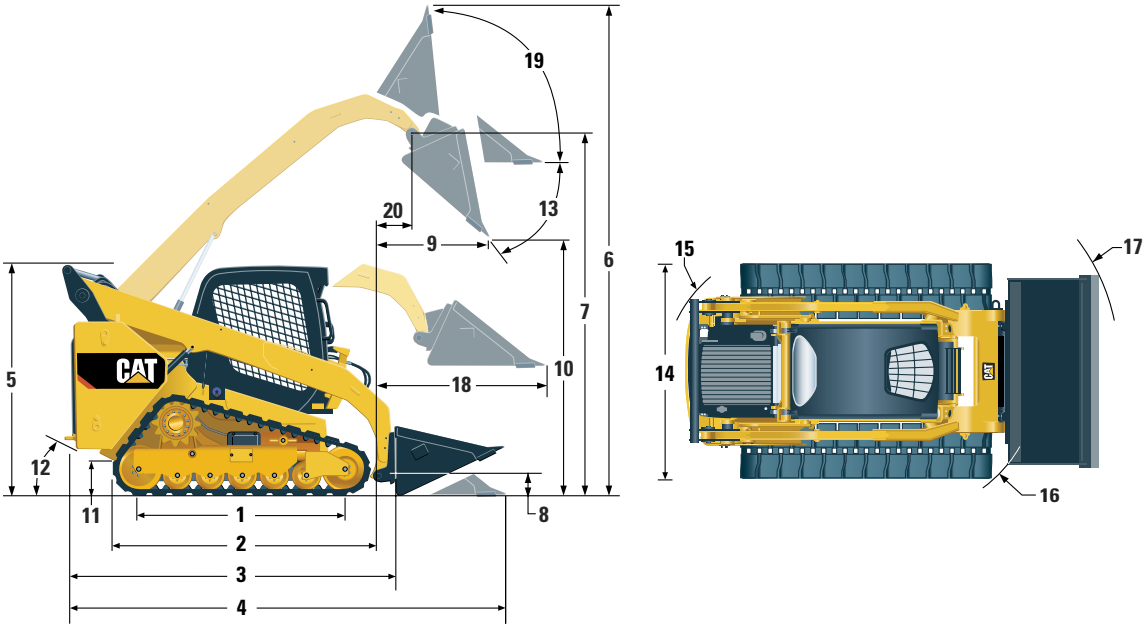


	226D	
	小特仕様	大特仕様
1 ホイールベース	1,055 mm	1,055 mm
2 全長(バケット含まず)	2,530 mm	2,530 mm
3 バケットを地面に置いた場合の長さ	3,320 mm	3,320 mm
4 全高(キャブ上端まで)	2,040 mm	2,040 mm
5 全高(バケット上げ時)	3,735 mm	3,730 mm
6 ヒンジピン高さ(最大リフト時)	2,820 mm	2,815 mm
7 ヒンジピン高さ(キャリーポジション)	210 mm	210 mm
8 ダンピングリーチ(バケット角度: 45 °)	615 mm	620 mm
9 ダンピングクリアランス(バケット角度: 45 °)	2,025 mm	2,025 mm
10 最低地上高	175 mm	175 mm
11 デパーチャーアングル	28 °	28 °
12 リアオーバーハング	895 mm	895 mm
13 最大ダンプ角度	47 °	47 °
14 車両幅	1,455 mm	1,455 mm
15 旋回半径(車両後方外側)	1,515 mm	1,515 mm
16 旋回半径(カプラ外側)	1,105 mm	1,105 mm
17 旋回半径(バケット外側)	2,055 mm	2,085 mm
18 最大リーチ(バケット水平)	1,370 mm	1,370 mm
19 ラックバック角度(リフト最大時)	89°	89°

*小特仕様: 0.36 m^3、幅1,590 mmのゼネラルパーパスバケット
大特仕様: 0.40 m^3、幅1,740 mmのゼネラルパーパスバケット

寸法*

寸法はすべて概算値です。



	259D	
	小特仕様	大特仕様
1 接地長	1,500 mm	1,500 mm
2 トラック全長	2,000 mm	2,000 mm
3 全長（バケット含まず）	2,770 mm	2,770 mm
4 バケットを地面に置いた場合の長さ	3,565 mm	3,565 mm
5 全高（キャブ上端まで）	2,110 mm	2,110 mm
6 全高（バケット上げ時）	3,995 mm	3,995 mm
7 ヒンジピン高さ（最大リフト時）	3,075 mm	3,075 mm
8 ヒンジピン高さ（キャリーポジション）	200 mm	200 mm
9 ダンピングリーチ（バケット角度: 45 °）	750 mm	750 mm
10 ダンピングクリアランス（バケット角度: 45 °）	2,265 mm	2,265 mm
11 最低地上高	225 mm	225 mm
12 デパーチャーアングル	35 °	35 °
13 最大ダンプ角度	52 °	52 °
14 車体幅（320 mmトラック）	1,675 mm	1,675 mm
車体幅（400 mmトラック）	1,755 mm	1,755 mm
15 旋回半径（車両後方外側）	1,575 mm	1,575 mm
16 旋回半径（カプラ外側）	1,390 mm	1,390 mm
17 旋回半径（バケット外側）	2,225 mm	2,255 mm
18 最大リーチ（バケット水平）	1,385 mm	1,385 mm
19 ラックバック角度（リフト最大時）	87°	87°
20 ヒンジピンリーチ（最大リフト時）	240 mm	240 mm

*小特仕様: 0.36 m^3、幅1,590 mmのゼネラルパーパスバケット
大特仕様: 0.40 m^3、幅1,740 mmのゼネラルパーパスバケット

226D/259D標準装備品

標準装備品

標準装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

電気系統
- 12V 電気系統
- 80A オルタネータ
- イグニッションキー始動/停止スイッチ
- ライト: ゲージ用バックライト、リアテールライト2個、リアハロゲン作業灯2個、フロントハロゲンライト（角度調節可能）2個、車内灯
- バックアップアラーム
- ヘビーデューティ仕様バッテリ（880 CCA）

オペレータ環境
- ゲージ: 燃料レベル、アワーメータ
- オペレータ警報システムインジケータ: エアフィルタ詰まり、オルタネータ出力、アームレスト「上げ」/オペレータ退席、エンジンクーラント温度、エンジンオイル圧力、グロープラグ作動、ハイドロリックフィルタ詰まり、油圧オイル温度、パーキングブレーキ作動、排出ガスシステム
- ROPS/FOPSキャノピ（オープンキャブ）
- ビニール製サスペンションシート
- シートベルト（50 mm）
- 人間工学に基づいた抱え込み式アームレスト
- コントロールインターロックシステム – オペレータがシートを離れた場合、アームレストが上がっている場合に作動: 油圧システム作動不可、ハイドロスタティックトランスミッション作動不可、パーキングブレーキ作動
- トップウィンドウ、リアウィンドウ
- フロアマット
- 車内リアビューミラー
- 12 V電源ソケット
- ホーン
- 電子式ダイヤルスロットル
- ジョイスティックコントロール
- 盗難防止セキュリティシステム（6ボタンキーパッド）
- ネット付き収納コンパートメント

パワートレーン
- Cat C2.2 ディーゼルエンジン（ターボ付）（226D）
- Cat C3.3B ディーゼルエンジン（ターボ付）（259D）
- エアクリーナ（ダブルエレメント、ラジアルシール）
- S·O·S℠サンプリングバルブ（作動油）
- 作動油フィルタ（カートリッジ式）
- ウォータセパレータ付燃料フィルタ（カートリッジ式）
- ラジエータ/油圧オイルクーラ（並列）
- パーキングブレーキ（スプリング作動、油圧解放式）
- ハイドロスタティックトランスミッション
- 4輪チェーンドライブ（226D）

バケット
- ゼネラルパーパスバケット – 0.36 m³、幅1,590 mm（小特仕様）
- ゼネラルパーパスバケット – 0.40 m³、幅1,740 mm（大特仕様）

タイヤ（226D）
- 10×16.5 8PRタイヤ

トラック（259 D）
- 320 mm幅トラック

小特仕様／大特仕様の装備品
- フロントミラー
- フロントライト
- リアライト
- ナンバープレート取付け用枠

その他
- エンジンエンクロージャ（ロック付き）
- エクステンデッドライフクーラント（-36 °Cまで）
- 車体吊りポイント（4箇所）
- リフトアームサポート
- 標準フロー
- 油圧システムコントロール（ON/OFF）
- デュアルセルフレベル（上下）
- 機械式カプラ
- 作動油レベルゲージ
- 冷却水レベルゲージ
- ラジエータ　リザーバタンク
- Cat ToughGuard™ホース
- フラットフェイスクイックディスコネクト（ヘビーデューティタイプ、圧力開放機能付）
- 分割式Dリング（ワークツールホース取り回し用）
- 可変スピード式デマンドファン

226D

259D

オプション装備品

オプション装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- 外付けカウンタウエイト
  - 226D: 40 kg × 2
  - 259D: 35 kg × 4
- 回転灯
- エンジンブロックヒータ（120 V）
- 寒冷地用作動油
- ROPS/FOPSキャブ（ヒータ付き）
- ROPS/FOPSキャブ（A/C付き）
- キャブドア（ガラス製）
- キャブドア（ポリカーボネート製）
- トップガード（FOPSレベルII）（後付けキット）
- 1点式吊りポイント（後付けキット）
- ビニール製エアサスペンションシート（ヒータ付き）
- 布製エアサスペンションシート（ヒータ付き）
- シートベルト（76 mm幅）
- ライドコントロール
- Product Link（プロダクトリンク）PL641
- ディスコネクトスイッチ
- アドバンスドディスプレイ: フルカラー、127mm（5インチ）液晶画面、高度なマルチオペレータセキュリティシステム、作業装置の応答性、ハイスタットの応答性、クリーパーコントロールを画面で調整可能、リアビューカメラ対応
- アドバンスドディスプレイ、リアビューカメラ搭載
- ハイフロー
- 油圧システムコントロール（比例制御）
- ワークツール用電気ハーネス
- 掘削回帰、ワークツールポジショナ
- AM/FMラジオ、USB、Bluetooth
- 電気式カプラ
- プレクリーナ（後付けキット）
- 水タンク（後付けキット）
- タイヤ（226D）
  - 車幅: 1,455 mm
    - 10×16.5ソリッドタイヤ
    - 10×16.5 10PRタイヤ
    - 10×16.5 6PRタイヤ
  - 車両幅: 1,680 mm
    - 10×16.5ソリッドタイヤ
    - 10×16.5 10PRタイヤ
    - 10×16.5 8PRタイヤ
- トラック（259 D）
  - 400 mm幅 トラック
  - 400 mm幅 スノートラック

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、**www.cat.com**をご覧ください。

© 2016 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJHQ7835（2016年06月）
(翻訳版: 2016年07月)
（日本）